

(3) 成績評価

(修了試験)

- ① 修了試験は原則として、各期末に各教科・科目について行い、年度末に通年の評価を行う。

(注) 科目の末尾に I・II / A・B 等の記号の付されているものは、それぞれ別の科目として取り扱う。

(修了試験の受験資格)

- ② 教育課程に掲げる科目について、当該科目の授業時間を出席していることで、受験資格を与える。

(注) 所定の授業時間を10%以上欠席している者は、校長が認めた場合、補講を受けることができる。

(成績評価)

- ③ 成績評価は修了試験の他、出席率、確認テスト、課題、レポート、平常の授業態度や本人の向上心を参考にし、教科担当が100点法で総合的に判定する。

評価は次の区分によって行い、A・B・Cを合格とする。

点数	80点以上	70点以上	60点以上	60点未満
評価	A	B	C	D

(追試験)

- ④ やむを得ない事由で修了試験を受けることが出来なかった場合、事前に理由書を提出し、校長が認めたと時のみ追試験の機会を与える。

(再試験)

- ⑤ 成績評価が合格に達しなかった者に対しては、再試験を行い、学習の機会を与える。

(注1) 再試験を受験する場合は、再試験受験票(1,000円/科目)を事務局にて購入する。

(注2) 直ちに再試験を受験させることが適当と認められない場合には、再試験に先立って、必要な学習の機会を与える場合がある。

(再試験により合格した成績評価)

- ⑥ 再試験の合格点は70点以上とし、評価は「C」とする。

(成績評価に係る指標の算定方法)

- ⑦ 学科ごとに成績分布状況を把握するため、半期終了時点で履修した全ての科目についてシラバスに記載されている評価基準に基づき点数化(100点満点)し、合計した上でその平均点を算出する。